平成29年度 都立文化施設の催しについて(お知らせ)

平素より、東京都の文化施策にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。 都立の美術館、博物館、ホールでは、平成29年度もお客様に楽しんでいただける様々な事業を 開催します。各館の主要な主催事業についてお知らせいたします。

東京都庭園美術館

※改修工事のため休館 (4月10日~11月中旬予定)

「建物公開展」(仮称) 平成 30 年 3 月 21 日~6 月 12 日

重要文化財「旧朝香宮 邸」の魅力を紹介する 展覧会です。アール・ デコ建築の美しさをご 堪能ください。



東京都庭園美術館 外観

東京都江戸東京博物館

※改修工事のため休館(10月~平成30年3月末予定)

特別展

「没後 150 年 坂本龍馬」 4月 29日~6月 18日

坂本龍馬没後 150 年を機に、33 年の生涯とその時代 の意義を新たに考える特別展です。



刀 銘吉行 坂本龍馬佩用 江戸時代 17~18世紀 京都国立博物館蔵

江戸東京たてもの園

特別展「世界遺産登録記念 ル・コルピュジエと前川國男」(仮称)

ル・コルビュジエの作品 を詳しく解説します。 また弟子の前川國男に与 えた影響と前川邸の特徴 を紹介します。

5月30日~9月10日



江戸東京たてもの園 前川國男邸

東京都写真美術館

統合開館 20 周年記念

「ダヤニータ・シン インドの大きな家の美術館」

5月20日~7月17日

現代インドを代表し、国際的にも活躍する女性アーティスト、ダヤニータ・シンの日本初となる大規模な個展。



ダヤニータ・シン 〈ミュージアム・オブ・チャンス〉より 2013 年 インクジェット・プリント 作家蔵

東京都現代美術館

※改修工事のため休館中

「MOT サテライト 2017 秋」(仮称) 9月~11月の中の30日間を予定

清澄白河地域周辺のギャラリーやカフェなどと協力して開催するアートプロジェクトの第2回。美術、音楽、パフォーマンス、シンポジウムなど多彩なプログラムを行います。 ※アーツカウンシル事業



「MOT サテライト 2017 春」 会場風景

東京都美術館

特別展 ボイマンス美術館所蔵 ブリューゲル「バベルの塔」展

4月18日~7月2日

ブリューゲルの「バベルの塔」 と奇想の巨匠ボスの作品を中心 に、16 世紀ネーデルラント美術 の名品を紹介します。



ピーテル・ブリューゲル 1 世 《バベルの塔》 1568 年頃 ボイマンス美術館蔵 Museum Bojjmans Van Beuningen, Rotterdam, the Netherlands

東京文化会館

オペラ「Four Nights of Dream 」 (仮称)

9月30日、10月1日

夏目漱石の小説『夢十夜』を原作に、作曲家の長田原が書いた室内オペラをニューヨークのジャパン・ソサエティとの共同制作により、日本で初めて上演します。



指揮: ケン=デイヴィット・マズア

東京芸術劇場

演劇 ジョン・ケアード演出「ハムレット」 4月9日~28日 (※プレビュー公演4月7日、8日)

世界的な演出家ジョン・ケアードにより、シェイクスピアの人気戯曲「ハムレット」を内野聖陽はじめ、豪華キャストで上演します。



※上記以外の主催事業ラインナップについては、別紙をご覧ください。催しの会期は予定です。 ※事業は、平成29年度予算が東京都議会で可決された後、実施します。

【問い合わせ先】

生活文化局文化振興部 企画調整課 電話:03-5388-3146

公益財団法人東京都歴史文化財団 事務局 総務課

電話:03-5610-3503

※個別事業につきましては、別紙に記載の各施設の担当者までお問い合わせください

東京都庭園美術館

催し名	会 期 (予定)	概 要
「並河靖之 七宝展 明 治七宝の誘惑—透明な 黒の感性」		明治期の輸出用美術工芸として人気を博した七宝の中でも、繊細な有線七宝技術と黒色釉薬の艶やかさでその頂点を極めた七宝家・並河靖之。没後90年に開催される本展では、国内外にある並河の初期から晩年に至るまでの七宝作品と、貴重な下絵や関連資料を展示し、その特徴と魅力に迫ります。
「装飾」(仮称)	平成29年11月18日 〜平成30年2月25日 ・ 20時まで特別開館: 11月23日〜25日	「装飾」の根源的な意味を振り返り、現代の表現の中の装飾を紹介する展覧会です。装飾とは単なる飾りではなく、人間の身体(命)を守るためのものであるゆえに、あらゆる文化の中で連綿と受け継がれてきたという事実に立ち返り、現代美術や工芸、ファッションなど国内外のさまざまなジャンルにわたる装飾を紹介します。
「建物公開展」(仮称)	【2展同時開催】 平成30年3月21日~ 6月12日 ◆ 20時まで特別開館:3 月23日、24日、30 日、31日	重要文化財「旧朝香宮邸」の魅力を紹介する展覧会。館所蔵品の展示と併せ、文化財保護の立場から取り組んできた保存修復活動についても紹介し、アール・デコ建築の魅力を充分にご堪能いただけます。
「フランスの絵本展」(仮 称)		フランス文学者の鹿島茂氏が30年以上に渡り収集を続けてきた子供のための絵本コレクションを初公開します。出版者・編集者のエッツェルによる児童書の傑作、丹精な挿絵を描いたブテ・ド・モンヴェル、モダンな絵本を作ったエレ、アニメーションの先駆者と評されるラビエなどを紹介。さらに雑誌文化へと視点を広げ、19~20世紀前半フランスの子供絵本の時代をたどります。

※この内容は平成29年3月9日現在のものです。詳細は東京都庭園美術館広報担当にお問い合わせください。

※東京都庭園美術館は、平成29年4月10日から平成29年11月中旬まで、エレベーター設置工事のため全館休館を予定しております。

くお問い合わせ先>=

東京都庭園美術館

〒108-0071 港区白金台5-21-9

電話 03-3443-0201 FAX 03-3443-3228

http://www.teien-art-museum.ne.jp/

※ 開館時間:10時~18時

※ 休館日:第2・第4水曜日(祝日振替休日の場合は開館、翌日休館)

東京都江戸東京博物館

催し名	会 期 (予定)	概 要
特別展「江戸と北京—18 世紀の都市と暮らし—」	平成29年2月18日~ 4月9日	江戸の人口が100万人を超えるほど発達を遂げた18世紀は、 北京が清朝の都として最も繁栄を極めた時代でもありました。本展では、18世紀を中心に、江戸と北京のなりたちや人々 の暮らしを比較します。両都市が育んできたそれぞれの文化 を紹介することによって、友好と相互理解を深める契機とします。
企画展「戦時下東京のこどもたち」	平成29年3月7日~5 月7日	昭和20年3月10日未明、下町が火の海となった東京大空襲から72年。当時の体験が語り継がれる機会も少なくなってきています。そこで今回の展示では、国民学校、学童疎開、勤労動員、東京大空襲など戦時下東京の暮らしを、当時の子供たちの言葉や体験から振り返ります。
特別展「没後150年 坂 本龍馬」	平成29年4月29日~ 6月18日	坂本龍馬没後150年を機に、33年の生涯とその時代の意義を新たに考える特別展です。本展では、主に坂本龍馬の残された手紙に焦点を当て、龍馬ならではの文章表現を解き明かしつつ、その人物像に迫ります。坂本龍馬の愛刀「吉行」をはじめ、京都国立博物館が所蔵する龍馬の遺品や、近年新たに発見された坂本龍馬関係史料を展示します。
企画展「発掘された日本 列島2017」(仮称)	平成29年6月3日~7 月23日 (* 21時まで特別開館:7 月21日	全国で毎年8,000件行われている発掘調査の中から、特に注目 された出土品を紹介します。赤漆と黒漆で見事に彩られた山 形県・押出(おんだし)遺跡出土の縄文土器や、流水文など の文様で飾られた岡山県・神明(しんめい)遺跡出土の銅鐸 をはじめ考古学の最新成果を紹介します。
2017年NHK大河ドラマ 「おんな城主直虎」特別 展「戦国!井伊直虎から 直政へ」	平成29年7月4日~ 8月6日 【* 21時まで特別開館:7 月21日、28日、8月4 日	幕末の大老・井伊直弼の先祖に当たり、 徳川家康の重臣・井 伊直政の養母となる井伊直虎を描くNHK大河ドラマと連動して開催する展覧会です。まず戦国時代に遠江国井伊谷に本拠を構え活躍した井伊家のルーツを紹介します。その後、彦根に大きく展開し、徳川四天王の一人、井伊直政となる姿などを、井伊家伝来の至宝とともに展示します。
企画展「徳川宗家」(仮 称)	平成29年8月11日~9 月24日 (* 21時まで特別開館:8 月11日、18日、25日	公益財団法人德川記念財団が所蔵する 徳川将軍家に関する資料を、毎年特定のテーマに基づいて紹介 する展覧会です。

- ※この内容は平成29年3月9日現在のものです。詳細は東京都江戸東京博物館広報担当にお問い合わせください。
- ※東京都江戸東京博物館は、平成29年10月1日から平成30年3月31日まで、改修工事のため全館休館を予定しております。

┌ <お問い合わせ先> ←

東京都江戸東京博物館

〒130-0015 墨田区横網1-4-1

電話 03-3626-9974 FAX 03-3626-8001

http://www.edo-tokyo-museum.or.jp/

- ※ 開館時間:9時30分~17時30分 (🗲 曜日は19時30分まで)
- ※ 休館日:毎月曜日(祝日・振替休日の場合は開館、翌日休館)、年末年始

江戸東京たてもの園(1)

催し名	会 期 (予定)	概 要
「川崎平右衛門—武蔵 野新田開発の立役者 —」展	平成29年2月7日~ 5月7日	2017 (平成29) 年は、江戸時代の農政家で、 多摩地域 の発展に尽力した 川崎平右衛門 定孝(1694-1767)の 没後250年 にあたります。府中市・小金井市との地域連携の一環として、平右衛門が従事した 武蔵野新田開発 の経緯や新田を安定に導いた政策内容などその事績を再評価する展覧会です。
「こどもの日イベント」	平成29年5月4日、5 日	ゴールデンウィーク特別イベント。昔の暮らしの様子を体験できる催しを行います。下町の商店建築が建ち並ぶ東ゾーンで 買い物体験 をしたり、 昔の遊び などを行ったり、子供たちが存分に楽しめる催しです。
「世界遺産登録記念 ル・コルビュジエと前川 國男」展(仮称)	平成29年5月30日 ~9月10日 (* 20時30分まで特別開 園:8月5日、6日	国立西洋美術館の世界文化遺産登録1周年を記念して、その設計者であるル・コルビュジエの作品を詳しく解説します。また、弟子のひとりである前川國男らに与えた影響について紹介し、当園復元建造物の前川國男邸の特徴を詳しく紹介します。
「七夕のつどい」	平成29年7月1日、 2日	七夕の笹飾りや盆飾りなど、夏の風物詩の展示を行います。来 園者に 初夏にふさわしい伝統的な行事を体 験していただきま す。
「夜間特別開園 下町夕涼み」	平成29年8月5日、6 日 (* 20時30分まで特別開 園	夏の盛りに 開園時間を延長 し、夜のたてもの園の風情を楽しんでいただくとともに、 夏の夕べの過ごし方を体感 していただきます。下町の商店建築が建ち並ぶ東ゾーンでは 復元建造物の店頭の様子の再現や、盆踊り などを行います。西ゾーンの民家では 夕べの涼やかな風を感じ ながら静かに過ごしていただけます。
「江戸東京たてもの園収蔵品展」(仮称)	平成29年9月26日~ 平成30年3月4日 (* 20時まで特別開園: 11月24日~26日	当園の前身である 武蔵野郷土館 から移管された考古・美 術・民俗・写真資料等を展示し、 国指定重要文化財「土製耳 飾」 などについて紹介します。

※この内容は平成29年3月9日現在のものです。詳細は江戸東京たてもの園広報担当にお問い合わせください。

<お問い合わせ先> =

江戸東京たてもの園

〒184-0005 小金井市桜町3-7-1(都立小金井公園内)

電話 042-388-3300 FAX 042-388-1711

http://www.tatemonoen.jp/

- ※ 開園時間:9時30分~17時30分(10月~3月は16時30分まで)
- ※ 休園日:毎月曜日(祝日・振替休日の場合は開園、翌日休園)、年末年始

江戸東京たてもの園(2)

催し名	会 期 (予定)	概 要
「体験!発見!職人さん」	平成29年10月21日、 22日	秋空のもとで、東京の伝統工芸士を園内に招き、復元建造物内等で職人の技を披露します。ものづくりを体験できるコーナーも 設けます。
「夜間特別開園 紅葉とたてもののライト アップ」	平成29年11月24日 ~ 26日 (* 20時まで特別開園	秋の深まった時期に 開園時間を延長 し、 園内の紅葉と建物をライトアップ します。光を当てることで見えてくる鮮やかな色に染まった木々や建物の陰影、また建物から漏れ出す暖かな灯り、約1000個のキャンドルのともしびなど、 日中とは一味違う風情 をお楽しみいただけます。
「たてもの園でお正月」	平成30年1月2日、3 日、6日、7日	1月2日、3日の正月開園では新年にふさわしい伝統芸能を催し、1月6日、7日の「正月の昔あそび」では、ミニ凧づくりや福笑い、かるたなど正月の遊びを中心に、お囃子の演奏なども行い、園内をにぎやかに盛り上げます。
「看板建築」展(仮称)	平成30年3月20日~ 7月8日	関東大震災後の東京に建った「看板建築」は、ファサード (正面外観)の特徴的な意匠と、防火のために使用した素材 の工夫から、近年になって歴史的建造物としての価値を高め ています。当園に移築・復元されている武居三省堂、花市生 花店などの看板建築の魅力を伝えるとともに、丸二商店等の 保存のための修繕工事の方法などについて紹介します。
「たてもの園 フェスティバル」	平成30年3月21日	桜の時期を前に 、園内をめぐるスタンプラリーやワークショップなど 子供から大人まで楽しめる イベントや、建物について楽しく学べる事業を開催します。

※この内容は平成29年3月9日現在のものです。詳細は江戸東京たてもの園広報担当にお問い合わせください。

⁼ <お問い合わせ先> =

江戸東京たてもの園

〒184-0005 小金井市桜町3-7-1(都立小金井公園内)

電話 042-388-3300 FAX 042-388-1711

- http://www.tatemonoen.jp/ ※ 開園時間:9時30分~17時30分(10月~3月は16時30分まで)
- ※ 休園日:毎月曜日(祝日・振替休日の場合は開園、翌日休園)、年末年始

東京都写真美術館(1)

催し名	会 期 (予定)	概 要
収蔵展 総合開館20周年記念 「山崎博 計画と偶 然」	平成29年3月7日~5 月10日	光・映像を「時間と光」というエッセンスで捉え、1960年 代末から活躍してきた作家・山崎博(1946-)の軌跡をたどる、公立美術館では初の開催となる本格的な回顧展です。長時間露光による太陽の光跡を視覚化した代表的なシリーズなど、事象を極限まで単純化する山崎の写真表現は高い評価を得てきました。本展覧会では初期作品に加え、未発表作品、再制作による作品を取り上げ、現代日本を代表するコンセプチュアルな写真・映像の先駆者、山崎博の歩みを今日的な視点から通覧します。
収蔵展 総合開館20周年記念 「夜明けまえ 知られざる日本写真 開拓史 総集編」	平成29年3月7日~5 月7日	日本全国の美術館、博物館、資料館等が所蔵する幕末から明治期の写真・資料を調査し、体系化する試みである「知られざる日本写真開拓史」の第五弾となる展覧会です。 平成18(2006)年から隔年で開催してきた「関東編」「中部・近畿編」「四国・九州・沖縄編」「北海道・東北編」を締めくくる「総集編」。現存する貴重なオリジナル写真作品・資料を〈であい〉〈まなび〉〈ひろがり〉の三部構成で展覧します。
総合開館20周年記念 「TOPコレクション 平成をスクロールする 春期」展 (仮称)	平成29年5月13日~ 7月9日	本展は、毎年一つの共通テーマで、東京都写真美術館のコレクションを三期にわたって紹介する展覧会シリーズです。平成29年度は、「平成」をテーマにコレクションを紹介します。春期展では「時」と「場」をキーワードに、今日の社会や文化をめぐる状況を踏まえて、展示作品を紹介しつつ、平成という時代を振り返ります。 [出品予定作家] 今井智己、佐内正史、高橋恭司、長島有里枝、花代、松江泰治、安村崇 ほか。
総合開館20周年記念 「ダヤニータ・シン インドの大きな家の美術館」展	平成29年5月20日~ 7月17日	現代インドを代表する女性作家としてだけではなく、 国際的に活躍し、いま最も注目のアーティストであるダヤニータ・シンの個展。日本初となる大規模な本展 は、ドキュメンタリーとフィクション、夢と現実が複雑に絡み合ったユニークな世界を展開します。詩的で美しい世界の中に、現代社会が抱えるセクシュアリティや情報、格差など様々な事象が垣間見え、従来の概念を超えた、写真というメディアの新たな可能性を切り開きます。
総合開館20周年記念 「TOPコレクション 平成をスクロールする 夏期」展 (仮称)	月20日、21日、27日、 28日、8月3日、4日、	「平成」を共通テーマに、コレクションを三期にわたり紹介する展覧会シリーズの夏期展。高度な情報化社会では、他者とのコミュニケーションのはかり方や、ものとの距離の取り方を変容させました。夏期展では、作家と被写体の関係性に着目し、人と人、人とものとのつながり方の変化をテーマに、コレクションを紹介します。 [出品予定作家] 菊池智子、郡山総一郎、ホンマタカシ、屋代敏博 ほか。
総合開館20周年記念 「荒木経惟 センチメンタルな旅、 1971-2017-」展	月27日、28日、8月3 日、4日、10日、11日、	東京都写真美術館の重点収集作家である荒木経惟の個展。荒木自らが「陽子によって写真家となった」と語るように、妻・陽子は、出会いからその死に至るまで最も重要な被写体であり、死後もなお荒木に多大な影響を与え続けてきました。本展は、陽子自身が被写体となった作品、あるいは陽子との深い関わりを持つ作品、彼女の死後もなおその存在を深く感じられる作品及び本展に向けて制作された最新作によって構成し、被写体との関係性について探っていきます。

※この内容は平成29年3月9日現在のものです。詳細は東京都写真美術館広報担当にお問い合わせください。

= <お問い合わせ先> =

東京都写真美術館

〒153-0062 目黒区三田1-13-3

電話 03-3280-0099 FAX 03-3280-0033

http://www.topmuseum.jp

※開館時間:10時~18時 (◆木曜日・金曜日は20時まで)

※休館日:毎週月曜日(祝日・振替休日の場合は開館、翌日休館)、年末年始

東京都写真美術館(2)

催し名	会 期 (予定)	概 要
「エクスパンデッド・シネ マ再考」展(仮称)	平成29年8月15日~ 10月15日 (* 21時まで特別開館:8 月17日、18日、24 日、25日	本展は、1960年代半ばから欧米を中心に、従来の映画館等とは異なる上映方法、形態により、美術家や実験映像作家らによって展開され、日本の映像史にも大きな影響を与えた「エクスパンデッド・シネマ(拡張映画)」を紹介します。当館の映像コレクションを中心に、映像メディアの歴史を振り返りながら、未来の映像の可能性を探ります。
総合開館20周年記念 「TOPコレクション 平成をスクロールする 秋期」展 (仮称)	平成29年9月23日~ 11月26日	「平成」を共通テーマに、コレクションを三期にわたり紹介する秋期展。本展では、共時性(同時に起こるばらばらな物事が一致したり、共通したりする現象のこと)をテーマに、現実の曖昧さや多様性を様々な視点からとらえた平成の写真家たちの作品を、当館コレクションから検証します。 [出品予定作家] 大森克己、川内倫子、北野謙、蜷川実花、野口里佳 ほか。
「長島有里枝」展 (仮称)	平成29年9月30日~ 11月26日	本展では、長島有里枝の初期作品を代表するセルフ・ポートレイトのシリーズから、スイスで滞在制作をした植物のシリーズ、「女性」のライフコースに焦点を当てた新作までを一堂に紹介します。長島は日々の暮らしの中で感じる、「家族」という制度や「女性」のあり方への違和感を作品で問い続けてきました。本展は、公立美術館では初となる長島有里枝の個展となります。
「日本の新進作家vol.14 増殖する共振:無垢と経 験の写真」 展(仮称)	平成29年12月2日~ 平成30年1月28日	当館は、写真・映像の可能性に挑戦する創造的精神を支援し、将来性のある作家を発掘し、新しい創造活動の場となるよう、様々な事業を展開しています。その中核となるのが、毎回異なるテーマで開催している「日本の新進作家」展。シリーズ14回目となる本展では、「共振」をテーマに、写真・映像が時間を超えて表現し得るものの強度と普遍性に焦点を当て、地域や世代を超えて響き合うもの、個人の中でも過去と未来をつなぎ展開していくことなどについて考察します。
「ウジェーヌ・アジェのイ ンスピレーション」展(仮 称)	平成29年12月2日~ 平成30年1月28日	フランスの写真家、ウジェーヌ・アジェは、多くの写真家、美術家に影響を与え、「写真はアジェからはじまった」と言っても過言ではないほど、その作品は高い評価を得ています。本展では、アジェの作品と共に、無名だったアジェを世に送り出した美術家のマン・レイ、写真家ベレニス・アボットの名作や、アジェから強いインスピレーションを受けたウォーカー・エヴァンズ、森山大道などの作品を、当館コレクションから紹介します。
「第10回恵比寿映像祭」(仮称) 【アーツカウンシル東京 事業】	平成30年2月9日~ 2月25日 (* 20時まで特別開館	映像分野における創造活動の活性化と、優れた映像表現を過去から現在、そして未来へと継承し、事業を通じて様々なジャンルとの対話を促す「恵比寿映像祭」。第10回目となる本展は、展示、上映、トーク・セッションなどを複合的に行います。また国内外の美術館、関係機関、近隣との連携を深めながら、映像表現、視覚芸術の多様性を恵比寿・写真美術館から発信します。

※この内容は平成29年3月9日現在のものです。詳細は東京都写真美術館広報担当にお問い合わせください。

くお問い合わせ先>₌

東京都写真美術館

〒153-0062 目黒区三田1-13-3

電話 03-3280-0099 FAX 03-3280-0033

http://www.topmuseum.jp

※開館時間:10時~18時 (◆木曜日・金曜日は20時まで)

※休館日:毎週月曜日(祝日・振替休日の場合は開館、翌日休館)、年末年始

東京都写真美術館(3)

催し名	会 期 (予定)	概 要
「写真発祥地の原風景 長崎」展 (仮称)	平成30年3月6日~ 5月6日	写真発祥地を捉えた初期写真を核に、幕末・明治の姿を再構築する連続展の第一弾として、また、明治改元150周年を記念して開催。開国期に渡来した写真は、近代化を捉え、現代に伝えています。本展は、初期写真だけでなく古地図や絵画・工芸などのオリジナル作品・資料や投影画像・拡大地図等を併せて展示し、幕末・明治の"異域"「長崎」を多元的に再構築します。
「『光画』とその周辺 新興写真とはなんだった のか」展 (仮称)	平成30年3月6日~ 5月6日	『光画』は、1933年に発行され、1934年でわずか2年足らずで休刊した写真同人雑誌です。短命で終わったにもかかわらず、当時の新興写真を牽引し、また戦後の日本写真にも多大な影響を与えた雑誌でもあります。本展では、この時代になぜこのような優れた雑誌が生まれたのか、そしてなぜ無くなったのかを検証します。

※この内容は平成29年3月9日現在のものです。詳細は東京都写真美術館広報担当にお問い合わせください。

『くお問い合わせ先> ■

東京都写真美術館

〒153-0062 目黒区三田1-13-3

電話 03-3280-0099 FAX 03-3280-0033

http://www.topmuseum.jp

※開館時間:10時~18時 (【▼木曜日・金曜日は20時まで)

※休館日:毎週月曜日(祝日・振替休日の場合は開館、翌日休館)、年末年始

東京都現代美術館

催し名	会 期 (予定)	概 要
「MOTサテライト 2017 秋」 (仮称) 【アーツカウンシル東京 事業】	のうち30日間	東京都 現代美術館の工事休館中に、清澄白河地域周辺のギャラリーやカフェなどと協力し開催するアートプロジェクト 。美術だけでなく、音楽、パフォーマンス、シンポジウムなど多彩なプログラムを提供します。本年2月~3月開催の第1回を経て、第2回目は、 さまざまな視点からのプロジェクト を地域と連携して展開します。

※この内容は平成29年3月9日現在のものです。詳細は東京都現代美術館広報担当にお問い合わせください。

※東京都現代美術館は、大規模改修工事のため現在休館しています。

⁼ くお問い合わせ先> ⁼⁼

東京都現代美術館 リニューアル準備室 〒135-0016 江東区東陽7-3-5 電話 03-5633-5860 FAX 03-5633-5870 http://www.mot-art-museum.jp/

東京都美術館(1)

催し名	会 期 (予定)	概 要
特別展 ボイマンス美術館所蔵 ブリューゲル「バベルの 塔」展 16世紀ネーデルラ ントの至宝―ボスを超え て―	平成29年4月18日~ 7月2日	オランダを代表する美術館の一つ、ボイマンス・ファン・ベーニンゲン美術館のコレクションから、同館が世界に誇る傑作、ピーテル・ブリューゲル1世の「バベルの塔」と、奇想の巨匠ヒエロニムス・ボスの作品を中心に、絵画、彫刻、版画など16世紀ネーデルラント美術の名品約90点を紹介します。
「第6回 都美セレクション グループ展」	平成29年6月9日~ 7月6日の間 *グループ毎に会 期・会場を分けて開 催	従来の発想に捉われない新しい表現を追求する現代作家たちの創作活動の支援を目的とし、東京都美術館の展示空間だからこそ実現可能な、グループによる展覧会企画を公募し実施します。平成29年度は、審査により選出した6グループの展覧会を実施します。
特別展 「ボストン美術館の至宝 展―東西の名品、珠玉 のコレクション」	平成29年7月20日~ 10月9日 【* 21時まで特別開館:7 月21日、28日、8月4 日、11日、18日、25日	世界有数の規模と質を誇るボストン美術館のコレクションは、国や政府機関の経済的援助を受けず、ボストン市民、個人コレクターや企業とともに築かれています。本展では、美術館を支えてきた数々のコレクターの物語に光を当てながら、発掘調査隊の成果を含むエジプト美術から、喜多川歌麿や曾我蕭白らによる日本・中国美術の名品、ボストン市民の愛したモネやファン・ゴッホを含むフランス絵画のほか、現代美術までを選りすぐりの80点でご紹介します。
企画展 「杉戸洋展」	平成29年7月25日~ 10月9日 (* 21時まで特別開館:7 月28日、8月4日、11 日、18日、25日	木、家、カーテンなどのシンプルなモチーフ、幾何学的なかたち。繊細に、あるいはリズミカルにおかれた色彩。抽象と具象の間を行き来するような杉戸洋(1970-)の作品は国内外で多くの人を魅了してきました。本展は東京の美術館で初めてとなる個展です。外に繋がる窓、独特の質感をもつ壁や床により構成された、地下に広がる吹き抜けのギャラリーの空間で、杉戸の最新作との出会いをお楽しみください。
特別展 「ゴッホ展 巡りゆく日本 の夢」	平成29年10月24日~ 平成30年1月8日	フィンセント・ファン・ゴッホ(1853-1890)は、パリ時代とアルル時代前半に、浮世絵や日本に関する文献を集め、日本に高い関心を寄せていました。一方で、ファン・ゴッホの死後、日本の芸術家や知識人がこの画家に憧れ、墓のあるフランスのオーヴェールを巡礼したことが明らかになりました。本展は、ファン・ゴッホの油彩画やデッサン、関連資料などを通して、ファン・ゴッホと日本の相互関係を探り、その新たな魅力を紹介します。
上野アーティストプロジェクト 「現代の写実―映像を超えて」	平成29年11月17日~ 平成30年1月6日	「公募展のふるさと」とも言われる東京都美術館では、一定のテーマを決めて、現在公募団体で活躍している現代作家を紹介するシリーズ「上野アーティストプロジェクト」を開催します。第1回展のテーマは「現代の写実―映像を超えて」です。映像情報がめまぐるしく氾濫する現代社会の中で、絵画でしかできない「現代の写実」を真摯に追求する画家たち9人を紹介します。

※この内容は平成29年3月9日現在のものです。詳細は東京都美術館広報担当にお問い合わせください。

┌ <お問い合わせ先> =

東京都美術館

〒110-0007 台東区上野公園8-36

電話 03-3823-6921 FAX 03-3823-6920

http://www.tobikan.jp

- ※ 開館時間:9時30分~17時30分 (◆特別展開催中の金曜日は20時まで)
- ※ 休館日:第1・第3月曜日(祝日・振替休日の場合は開館、翌日休館)、

年末年始、整備休館

特別展・企画展は毎月曜日休室(祝日・振替休日の場合は開室、翌日休室)

東京都美術館(2)

催し名	会 期 (予定)	概 要
「東京都現代美術館所 蔵 近代の写実」展	平成29年11月17日 ~平成30年1月6日	上野アーティストプロジェクト「現代の写実」展の開催にあわせて、東京都現代美術館所蔵作品の中から、明治、大正、昭和のリアリズム絵画を紹介します。明治期の本多錦吉郎、大正期の河野通勢、そして昭和初期の牧野虎雄など、公募団体展にゆかりの深い近代の画家たちの優れた写実作品を展示します。
特別展 「ブリューゲルの世紀展」 (仮称)	平成30年1月23日~ 4月1日	16-17世紀のフランドル絵画を代表する画家ブリューゲル一族の作品を通覧し、その魅力を紹介します。父、子、孫、曾孫に至る一族の系譜を追いながら、フランドル絵画の歴史をたどります。風景画、風俗画、花の静物画など、油彩画、素描、版画を合わせて約80点により構成します。
障害のある方のための 特別鑑賞会	年4回程度	障害のある方がゆったりと安心・安全に特別展を鑑賞できるよう、休室日に特別鑑賞会を開催しています。事前申込制で年4回程度開催し、東京都美術館のアート・コミュニケータ(とびラー)が当日のサポートをします。 担当学芸員による展覧会ワンポイント・トーク(手話通訳付き)も開催します。
「とびらプロジェクト」 フォーラムの開催	平成30年2月 (開催日未定)	東京都美術館は、東京藝術大学と連携し「とびらプロジェクト」を実施しています。市民、美術館学芸員、大学教員の3者がフラットに対話を重ね、プログラムを実施するなど、アートを介した新しい人々のコミュニケーションが生まれています。フォーラムでは、現在約120名からなるアート・コミュニケータ(とびラー)が所属する「とびらプロジェクト」の具体的な活動を紹介するとともに、パネルディスカッションなどを実施します。アート・コミュニケータの新規募集にあたり、活動の詳細がわかる年に1度の機会となります。
建築ツアー	奇数月の第3土曜日 など年間10回程度	展覧会だけではなく、20世紀の日本を代表する建築家、前川國男設計の美術館の建物そのものも楽しんでほしい! そんな思いから始まったツアーです。東京都美術館のアート・コミュニケータ(とびラー)の案内で、館内外を散策し、建築の魅力に迫ります。とびラー個々人のオリジナリティが発揮され、それぞれ独自のツアーを展開中です。各回のツアー日時・内容は、美術館のホームページにて随時お知らせします。
MuseumStartあいうえの 「あいうえの日和」 【アーツカウンシル東京 事業】	年10回程度(2回/1 日×5日間)	MuseumStartあいうえのは、上野公園に集まる9つの文化施設が連携し、子供と大人が学びあえる環境を創造する「ラーニング・デザイン・プロジェクト」。「あいうえの日和」では、小中高校生とその家族を対象に、本プロジェクトを紹介しつつ、ミュージアムの世界を冒険するためのオリジナル「ミュージアム・スタート・パック」を無料で配布。9つの施設を巡る冒険のしかたを伝授します。(要事前申込)

※この内容は平成29年3月9日現在のものです。詳細は東京都美術館広報担当にお問い合わせください。

= <お問い合わせ先> =

東京都美術館

〒110-0007 台東区上野公園8-36

電話 03-3823-6921 FAX 03-3823-6920

http://www.tobikan.jp

- ※ 開館時間:9時30分~17時30分 (◆特別展開催中の金曜日は~20時)
- ※ 休館日:第1・第3月曜日(祝日・振替休日の場合は開館、翌日休館)、 年末年始、整備休館

特別展・企画展は毎月曜日休室(祝日・振替休日の場合は開室、翌日休室)

東京都美術館(3)

催し名	会 期 (予定)	概 要
MuseumStartあいうえの「うえの! ふしぎ発見(上野文化資源活用プログラム)」 【アーツカウンシル東京事業】	平成29年7月~平成 30年3月に全6回	上野公園にある豊かな文化資源をアート・コミュニケータ(とびラー)と共に鑑賞・観察するワークショップです。連携する9つの館のコレクションや文化財をつないだテーマのもと親子で一緒に各館に出かけ、その魅力を味わうファミリープログラムです。活動の最後にはMuseumStartあいうえのオリジナルアイテム「ビビハドトカダブック」にその日の冒険の記録をつくり体験を振り返ります。(要事前申込)※対象年齢や実施時間は各回によって異なります。
MuseumStartあいうえの「ミュージアム・トリップ (インクルーシブ・プログ ラム)」 【アーツカウンシル東京 事業】	平成29年7月~11月 に全8回	博物館や美術館への来館が難しい状況にある子供たちを ミュージアムに招待、観察&鑑賞ワークショップを行います。 アート・コミュニケータ(とびラー)とコミュニケーションを育み、学 び合いを促進します。申込者は、児童養護施設、経済的に困 難な家庭の子供を支援している団体、海外にルーツを持ち カルチャーギャップなどの困難を抱える子供を支援してい る団体等。対象者は上記団体が養護または支援する小1~高 3の子供とその保護者・引率者(要事前申込)
MuseumStartあいうえの 「あいうえの学校」 【アーツカウンシル東京 事業】	○スペシャル・マン デー・コース: 平成29 年9月11日、9月25 日、11月13日、平成 30年2月13日 2~3校/1日 ○平日開館コース: 平成29年7月、8月、 10月、12月、平成30 年1月、3月 各月1~2校	文化財を媒介に子供たちの見る・聞く・話す・書くなどのコミュニケーションを活発にし、観察・鑑賞を通じて観察力や、自分の意見を言語化する力、他人の意見を聞く力などを高める学校単位のプログラムです。事前の授業で使えるアートカードなどの鑑賞教材や事後学習で使える「ミュージアム・スタート・パック」などを提供。スペシャル・マンデー・コースではアート・コミュニケータ(とびラー)が細やかに子供たちをサポートします。過去の豊富な事例を元に学習指導要領にも対応する授業が実施できます。

※この内容は平成29年3月9日現在のものです。詳細は東京都美術館広報担当にお問い合わせください。

くお問い合わせ先>=

東京都美術館

〒110-0007 台東区上野公園8-36

電話 03-3823-6921 FAX 03-3823-6920

http://www.tobikan.jp

- ※ 開館時間:9時30分~17時30分 (◆特別展開催中の金曜日は~20時)
- ※ 休館日:第1・第3月曜日(祝日・振替休日の場合は開館、翌日休館)、

年末年始、整備休館

特別展・企画展は毎月曜日休室(祝日・振替休日の場合は開室、翌日休室)

東京文化会館(1)

催し名	会 期 (予定)	概 要
上野 de クラシック (仮称)	平成29年4月から平 成30年3月までの 間、毎月1回程度 (全13回開催) 平成29年4月17日他	東京音楽コンクールの入賞者及び入選者の支援を目的に開催するコンサート。平日の昼の時間帯のほか、様々な時間帯に公演を開催することで多くの方にお楽しみいただきます。 会場:小ホール
	平成29年6月~平成 30年3月 全4回開催	ミニ・コンサートと、 落語と音楽のコラボレーション を楽しめる お得な東京文化会館の人気公演 。平成29年度は昨年度に引き続き、スペシャル版の夜公演も開催予定です。 会場:小ホール
響の森コンサート(仮称)	平成29年8月2日、 平成30年1月3日	国内外で活躍する指揮者・ソリストを迎え、オーケストラ によるコンサートを手頃な料金で鑑賞いただき、クラシッ ク音楽の魅力をお伝えします。 指揮:小林研一郎(平成29年8月2日) 藤岡幸夫 (平成30年1月3日) 管弦楽:東京都交響楽団 会場:大ホール
夏休み子供音楽会2017 《上野の森文化探検》 (仮称)	平成29年8月6日	指揮者の解説を交えたフルオーケストラによるファミリー向けの クラシックコンサートです。上野地域の美術館、博物館等に無 料や割引で入場できる特典付きです。 指揮・お話:角田鋼亮 管弦楽:東京都交響楽団 会場:大ホール
第15回東京音楽コン クール 第2次予選 (仮称)	平成29年8月20日、 8月22日、8月24日	新人若手音楽家の発掘を目的とした東京音楽コンクール の第 2次予選(公開審査) です。平成29年度は、 ピアノ、弦楽、 木管の3部門 を対象に開催します。 8月20日:ピアノ部門、22日:木管部門、24日:弦楽部門 会場:小ホール
第15回東京音楽コン クール 本選(仮称)	平成29年8月27日、 8月29日、8月31日	東京音楽コンクール第2次予選通過者による 本選(オーケストラ伴奏による演奏) で、 各部門の第1位から第3位の入賞者等を選出 し、表彰式を行います。 8月27日:ピアノ部門、29日:木管部門、31日:弦楽部門会場:大ホール

※この内容は平成29年3月9日現在のものです。詳細は東京文化会館広報担当にお問い合わせください。

= <お問い合わせ先> =

東京文化会館

〒110-8716 台東区上野公園5-45

電話 03-3828-2111 FAX 03-3828-6406

http://www.t-bunka.jp/ ※ 開館時間:9時~22時

東京文化会館(2)

催し名	会 期 (予定)	概 要
舞台芸術創造事業 室内オペラ「Four Nights of Dream」 (仮称)	平成29年9月30日、 10月1日	夏目漱石 の小説 『夢十夜』 を原作に、日本人作曲家・長田原が書いた 室内オペラ をニューヨークのジャパン・ソサエティとの共同制作により日本初上演します。米国から演出家、指揮者、舞台プランナー、歌手が集まり、東京音楽コンクール入賞者を中心とした日本の新進気鋭の奏者を起用。世界レベルで活躍できる音楽家育成に寄与するとともに、芸術を通じた国際交流を行います。会場:小ホール
東京文化会館 オペラ BOX(仮称)	平成29年11月4日	東京文化会館小ホールの特性を活かした 特色あるオペラ公演 を、上野中央通り商店会との共催で、東京音楽コンクール入賞者を起用して開催します。 演目:メノッティ作曲 オペラ「Help! Help!グロボリンクスだ! 〜エイリアン襲来!!〜」 会場:小ホール
第15回東京音楽コン クール 優勝者&最高 位入賞者コンサート (仮称)	平成30年1月8日	第15回東京音楽コンクール各部門優勝者・最高位入賞者による演奏会です。各演奏後には司会者によるインタビューで、ソリストの人柄も紹介します。 ソリスト:ピアノ部門、弦楽部門、木管部門の各優勝者又は最高位入賞者 指揮:円光寺雅彦 管弦楽:新日本フィルハーモニー交響楽団会場:大ホール
ティータイムコンサー ト(仮称)	平成29年4月11日 他全5回開催 (開催日未定)	昼下がりの ひと時、東京文化会館大ホールのホワイエで行う 無料のコンサートです。 出演者:東京都交響楽団の団員 会場:大ホール ホワイエ
東京文化会館 バック ステージツアー (仮 称)	平成29年8月6日 他全5回開催 (開催日未定)	普段見ることのできない東京文化会館の舞台機構等の見学を通して、東京文化会館の歴史と事業を多くの方々に知っていただき、親しみを深めていただく機会を提供します。 〈舞台編〉と〈建築編:たてものツアー〉、〈夏休みスペシャル!〉を開催します。 内容:大ホールの舞台装置や出演者が残したサインの見学、照明スポットの操作体験など
東京音楽コンクール 入賞者支援リサイタル (仮称)	平成29年4月~平成 30年3月(年間3回 程度開催)	東京音楽コンクール入賞者を支援することを目的に、東京 文化会館が共催してリサイタルを開催します。平成29年度は3 回程度の開催予定です。 会場:小ホール

※この内容は平成29年3月9日現在のものです。詳細は東京文化会館広報担当にお問い合わせください。

= <お問い合わせ先> =

東京文化会館

〒110-8716 台東区上野公園5-45

電話 03-3828-2111 FAX 03-3828-6406

http://www.t-bunka.jp/ ※ 開館時間:9時~22時

東京文化会館(3)

催し名	会 期 (予定)	概 要
東京文化会館 公開リハーサル (仮称)	1回開催 (開催日未定)	通常は非公開の 「音楽創り」を進めていく過程を無料公開 。新たな公演の魅力や楽しみ方が発見できる事業です。 会場:大ホール
Music Program TOKYO Enjoy Concerts! (仮 称) 【アーツカウンシル東 京事業】	全50回以上開催 平成29年4月~平成 30年3月	東京の音楽文化の活性化・創造力の向上を目指し、「参加性」と「創造性」を柱とした事業として、多彩なコンサートを実施します。 ・Jazz meets Classic ・3歳からの楽しいクラシック・シャイニング・シリーズ ・まちなかコンサート・プラチナ・シリーズ
Music Program TOKYO Workshop Workshop! (仮称) 【アーツカウンシル東 京事業】	全90回以上開催 平成29年4月~平成 30年3月	ポルトガルの音楽施設「カーザ・ダ・ムジカ」をはじめとし、国内外の様々な機関と連携し、多様なワークショップを開催する他、ワークショップ・リーダーの育成プログラムを実施します。 ・国際連携企画 ・音楽がヒラク未来 ・障害者・高齢者等対象企画
Music Program TOKYO Music Education Program (仮称) 【アーツカウンシル東 京事業】	全25回以上開催 平成29年4月~平成 30年3月	広く一般に、特に次世代を担う子供たちに向けて企画された、「創造性」と「参加性」を重視した 音楽教育プログラム を通年で実施します。 ・Talk & Lesson ・アウトリーチ・コンサート・オペラをつくろう! ・アウトリーチ・ワークショップ

※この内容は平成29年3月9日現在のものです。詳細は東京文化会館広報担当にお問い合わせください。

🕳 くお問い合わせ先> 📥

東京文化会館

〒110-8716 台東区上野公園5-45

電話 03-3828-2111 FAX 03-3828-6406

http://www.t-bunka.jp/ ※ 開館時間:9時~22時

東京芸術劇場:音楽(1)

催し名	会 期 (予定)	概 要
"Born Creative" Festival 2017 (ボン クリ・フェス 2017)	平成29年5月4日	一日中、新しい音楽が満ち溢れるフェスティバル。作曲家である藤倉大をアーティスティック・ディレクターに迎え、現代音楽、電子音楽、雅楽、民族音楽等、様々な音楽を(人は生まれながらにして創造的であるという)"ボーン・クリエイティヴ"な感性によりシャッフルし、ジャンルを越えた音の祭典を開催。ワークショップや無料演奏会、スペシャル・コンサートなどを展開します。 会場:コンサートホール他
海外オーケストラ シリーズ (仮称)	平成29年5月20日	クラシック音楽ファンの期待に応え、海外一流オーケストラの来日演奏会を開催します。平成29年度は、E.=P.サロネン指揮/フィルハーモニア管弦楽団と、人気と実力を兼ね備えたヴァイオリンの諏訪内晶子が出演します。 会場:コンサートホール
N響JAZZ at 芸劇 (仮称)	平成29年8月19日	日本を代表するNHK交響楽団と当劇場が協力して展開する「N響ジャズ」シリーズの第3弾です。バーンスタインの弟子として幅広い活躍で注目されているジョン・アクセルロッド指揮による演奏会です。 会場:コンサートホール
読響による 世界のマエストロ シリーズ(仮称)	平成29年8月24日	読売日本交響楽団との事業提携に基づき開催するコンサート。 毎年、世界的な名声を得る指揮者を招聘し、マエストロ(指揮者)ならではのプログラムで構成される本格的な演奏会を行います。 会場:コンサートホール
ブラスウィーク2017 (仮称)	平成29年9月3日、 9月23日、9月25 日、 9月30日、11月1日	国内外で活躍する吹奏楽団の演奏会を中心に開催します。 期間中には、中高生向けワークショップ"楽しい吹奏楽" も開催します。生徒たちはプロの講師の指導を受けた後、当 劇場で合奏し、演奏する喜びを味わうことができます。 会場:コンサートホール
クラシカル・ プレイヤーズ東京 (仮称)	平成29年10月13日	平成18年以来、当劇場から発信してきた 日本初の古典・ロマン派作品をレパートリーとするオリジナル楽器によるオーケストラ の公演です。人気ピアニストの仲道郁代が、 モーツァルトのピアノ協奏曲をフォルテピアノで共演 します。 会場:コンサートホール

※この内容は平成29年3月9日現在のものです。詳細は東京芸術劇場広報担当にお問い合わせください。

= <お問い合わせ先> =

東京芸術劇場

〒171-0021 豊島区西池袋1-8-1

電話 03-5391-2117(広報直通) FAX 03-5391-2215

http://www.geigeki.jp/

※ 開館時間:9時~22時

東京芸術劇場:音楽(2)

催し名	会 期 (予定)	概 要
エル・システマ・フェ スティバル2017(仮 称)	平成29年10月21 日、22日	ベネズエラの青少年音楽教育システム「エル・システマ」を多角的に紹介するフェスティバル。今年度は、ホワイトハンドコーラス・ワークショップ、シンポジウム他、ガラ・コンサート(コロン・えりか他)を開催予定。 会場:コンサートホール
シアターオペラシリー ズ プッチーニ/ 歌劇『トスカ』 (仮称)	平成29年10月27日 〜29日(うち2日間 を予定)	演出に世界的映画監督の河瀬直美を迎え、プッチーニ/歌劇『トスカ』を上演します。世界的な映画監督である河瀬が初めてオペラ演出に取り組み、新鮮なアイデア満載のオペラを制作予定です。 会場:コンサートホール
リサイタルシリーズ (仮称)	平成29年12月12日	オーケストラだけではなく リサイタルにも十分な音響を備えた当劇場コンサートホール で、 世界を舞台に活躍する著名アーティストのリサイタル を行います。 会場:コンサートホール
オルガン・ア・ラ・カル ト(クリスマス) (仮称)	平成29年12月19日	コンサートホールのシンボルである世界最大級で唯一の回 転式パイプオルガンを活用したクリスマス公演を開催しま す。楽器の特徴を生かした季節感のあるプログラム構成 で、クリスマスのひと時をお楽しみいただけます。 会場:コンサートホール
コンサートオペラシ リーズ ビゼー/ 歌劇『真珠とり』 (仮称)	平成30年2月24日	音楽的に優れたオペラ作品や大規模声楽作品のコンサート 形式での演奏会を開催します。第5回目となる平成29年度 は、ビゼー/歌劇『真珠とり』を上演します。 会場:コンサートホール
大ホール活性化事業(仮称)	通年	コンサートホールのイメージアップ、劇場全体の賑わいの創出につながる質の高い公演を提携で実施することにより、当劇場の発信力を一層高めることを目的にした事業です。ブリュッセル・フィル、前橋汀子デイライト・コンサート、ブランチ・コンサート・シリーズ等を開催します。 会場:コンサートホール

※この内容は平成29年3月9日現在のものです。詳細は東京芸術劇場広報担当にお問い合わせください。

= くお問い合わせ先> 🗕

東京芸術劇場

〒171-0021 豊島区西池袋1-8-1

電話 03-5391-2117(広報直通) FAX 03-5391-2215

http://www.geigeki.jp/

※ 開館時間:9時~22時

東京芸術劇場:演劇舞踊(1)

催し名	会 期 (予定)	概 要
パルコ主催 東京芸術劇場共催 「不信〜彼女が嘘をつ く理由」	平成29年3月7日~4 月30日	国民的人気脚本・演出家の三谷幸喜による書き下ろし新作を 上演します。 話題性のある作家、演出家、作品を擁する団体との共催により、劇場の賑わいを創出します。 会場:シアターイースト
ジョン·ケアード演出 「ハムレット」	平成29年4月9日〜 28日 (※プレビュー公 演 平成29年4月7 日、8日)	世界的な演出家ジョン・ケアードにより、シェイクスピアの人気 戯曲「ハムレット」を、内野聖陽はじめ豪華キャストで上演しま す。 国際的な演出家を招聘し、日本人キャストで優れた作品を創 造します。 会場:プレイハウス
芸劇dance ローザス 「ファーズ」「時の渦」 【アーツカウンシル東京 事業】	平成29年5月2日〜3 日「ファーズ」 平成29年5月5日〜7 日「時の渦」	海外の優れたダンス作品を紹介し、ダンスの魅力を伝え、理解を深める企画。実力・人気ともに世界レベルのベルギーのダンスカンパニー 〈ローザス〉 の原点となる伝説的な作品「ファーズ-Fase」と日本初演となるローザス&イクトゥス「時の渦-Vortex Temporum(ヴォルテックス・テンポラム)」を招聘上演します。 会場:プレイハウス
アトリウムの賑わい創造 事業 TACT/FESTIVAL(国際 青少年演劇フェスティバ ル)(仮称) 【アーツカウンシル東京 事業】	平成29年5月4日~7 日	今年度で8年目を迎える子供も大人も楽しむことのできるフェスティバルで、海外の上質なファミリー向け作品を国内に紹介します。平成29年度は、フィンランドからソロパフォーマンス作品「ピアニスト」、インドネシアからバリ伝統の仮面舞踊と影絵芝居を組み合わせた新作「月と太陽」他を招き上演します。 会場:シアターイーストシアターウエスト他
ホリプロ主催 東京芸術劇場共催 ミュージカル「パレー ド」	平成29年5月18日~ 6月4日	良質なエンターテインメント作品を発信し続けている団体との共催により、ファンの期待に応えるクオリティの高いミュージカル作品を提供します。今回は日本初演となるミュージカル「パレード」をホリプロと共催で上演。石丸幹二と堀内敬子が17年振りに舞台共演します。 会場:プレイハウス
若手提携公演(仮称)	平成29年5月~平成 30年2月 (開催日未定)	人気・実力ともに充実し、日本の演劇界を牽引する若手・中 堅劇団との提携公演を行います。 平成29年度は、「イキウメ」「FUKAIPRODUCE 羽衣」「ハイバ イ」が登場します。 会場:シアターイースト

※この内容は平成29年3月9日現在のものです。詳細は東京芸術劇場広報担当にお問い合わせください。

= くお問い合わせ先> =

東京芸術劇場

〒171-0021 豊島区西池袋1-8-1

電話 03-5391-2117(広報直通) FAX 03-5391-2215

http://www.geigeki.jp/

- ※ 開館時間:9時~22時
- ※ 休館日:年末年始、保守点検日

東京芸術劇場:演劇舞踊(2)

催し名	会 期 (予定)	概 要
芸劇dance 若手提携 公演(仮称)	平成29年6月~平成 30年3月 (開催日未定)	今後の活躍が期待される振付家やダンスカンパニーのダンス作品を紹介 します。 平成29年度は 「田畑真希主宰・タバマ企画」 ほか1~2団体の作品を上演する予定です。 会場:シアターイースト
「気づかいルーシー」 【アーツカウンシル東京 事業】	平成29年7月21日~ 30日	平成27年度に子供のための演劇作品の制作に取り組み 好評を博した演目の再演。松尾スズキ 原作の絵本を、気鋭の若手演出家 ノゾエ征爾 の脚本と演出により舞台化します。 会場:シアターイースト
「Hallo」(仮称) 【アーツカウンシル東京 事業】	平成29年7月(開催 日未定)	スイスのアーティスト、 マルタン·ズィメルマン によるソロパフォーマンス。 アクロバティックな動きとユーモラスな表現が 融合した独創的な舞台作品 を紹介します。 会場:プレイハウス
「自作自演」 「朗読『東京』」 【アーツカウンシル東京 事業】	平成29年8月(開催 日未定)	平成23年度から取り組んできた、リーディングとトークを組み合わせた企画。「自作自演」は二人の異なる世代の作家による自作の朗読とトーク、「朗読『東京』」は「東京」を描いた作品の朗読とアフタートークで構成したプログラムです。 会場:シアターウエスト他
大人計画主催 東京芸術劇場共催 「業音」	平成29年8月10日~ 9月3日	良質で見応えのある作品を発信している団体との共催により、劇場の賑わいを創出します。15年ぶりの再演となる大人計画の「業音」を上演します。 会場:シアターイースト
芸劇dance 勅使川原三郎 振付・ 出演 新作 (仮称)	平成29年8月 (開催日未定)	世界的な振付家・ダンサーの勅使川原三郎が振付・出演する フルスケールの新作を制作し上演します。 会場:プレイハウス

※この内容は平成29年3月9日現在のものです。詳細は東京芸術劇場広報担当にお問い合わせください。

= <お問い合わせ先> =

東京芸術劇場

〒171-0021 豊島区西池袋1-8-1

電話 03-5391-2117(広報直通) FAX 03-5391-2215

http://www.geigeki.jp/

※ 開館時間:9時~22時

東京芸術劇場:演劇舞踊(3)

催し名	会 期 (予定)	概 要
芸劇eyes系事業(仮称)	平成29年9月~平成 30年3月 (開催日未定)	若手劇団の中で特に注目を集めつつある団体と提携し、「芸劇が注目する才能たち、」のキャッチフレーズのもと始まったシリーズです。平成29年度は「贅沢貧乏」「劇団チョコレートケーキ」「烏丸ストロークロック」「鳥公園」が登場予定です。会場:シアターイースト、シアターウエスト他
シルヴィウ・プルカレー テ演出 「リチャード三世」	平成29年10月 (開催日未定)	ルーマニアを代表する演出家シルヴィウ・プルカレーテを演出に迎え 、人気・実力を兼ね備えた豪華日本人キャスト陣による本格的なシェ イクスピア劇「リチャード三世」を上演 します。 会場:プレイハウス
芸劇dance イデビアン・クルー新作 (仮称) 【アーツカウンシル東京 事業】	平成29年10月(開催 日未定)	1991年に結成され、日本のコンテンポラリーダンスシーンを 牽引してきた、 振付家・井手茂太率いるダンス・カンパニー、イ デビアン・クルーの新作を上演予定 です。 会場:シアターイースト
創造発信事業 「表に出ろいっ!」 東京公演 【アーツカウンシル東京 事業】	平成29年10月~11 月 (開催日未定)	平成22年度に芸術監督 野田秀樹と故中村勘三郎 により上演された 「表にでろいっ!」 を、 野田秀樹 及びキャサリン・ハンターほか海外キャストにより英語上演(日本語字幕付)します。 会場:シアターイースト
イヴォ・ヴァン・ホーヴェ 演出 「オセロー」 【アーツカウンシル東京 事業】	平成29年11月3日~ 5日	今、世界の現代演劇シーンで最も注目を集める演出家の一人、イヴォ・ヴァン・ホーヴェ演出による「オセロー」を招聘し上演します。東京でのイヴォ・ヴァン・ホーヴェ作品の初紹介となります。 会場 プレイハウス
ダンスバトル池袋 inspired by IWGP(仮称) 【アーツカウンシル東京 事業】	平成29年12月18日 ~平成30年1月14日	平成25年・27年に、石田衣良原作「池袋ウエストゲートパーク」を題材としたワークショップを行い、若手ダンサー、俳優たちによるワークショップの成果は舞台化への確かな手ごたえを感じさせました。平成29年度はこれをさらにステップアップさせ、劇場の観客の前でのトライアル公演に挑戦します。 会場:シアターウエスト

※この内容は平成29年3月9日現在のものです。詳細は東京芸術劇場広報担当にお問い合わせください。

= <お問い合わせ先> ----

東京芸術劇場

〒171-0021 豊島区西池袋1-8-1

電話 03-5391-2117(広報直通) FAX 03-5391-2215

http://www.geigeki.jp/

- ※ 開館時間:9時~22時
- ※ 休館日:年末年始、保守点検日

東京芸術劇場:演劇舞踊(4)

催し名	会 期 (予定)	概 要
RooTS Vol.5 「秘密の花園」 【アーツカウンシル東京 事業】		日本現代演劇のルーツとも言える1960~80年代の戯曲を、 気鋭の若手・中堅演出家の手で新たに演出し上演するシリー ズ企画。その第5弾として、唐十郎の「秘密の花園」を取り上 げ、劇作家・演出家として幅広い活動を展開する福原充則 が演出します。 会場:シアターイースト

※この内容は平成29年3月9日現在のものです。詳細は東京芸術劇場広報担当にお問い合わせください。

= <お問い合わせ先> 💳

東京芸術劇場

〒171-0021 豊島区西池袋1-8-1

電話 03-5391-2117(広報直通) FAX 03-5391-2215

http://www.geigeki.jp/

※ 開館時間:9時~22時

東京芸術劇場:教育普及・人材育成等(1)

催し名	会 期 (予定)	概 要
都民半額観劇会	年4回 (春、夏、都民の日 記念/秋、冬)	都内の劇場で開催される質の高い作品を低廉な料金で観劇 できます。 東京の芸術鑑賞環境の充実を目指すとともに、将来の演劇人口の裾野を広げる事業です。
都民コンサート	平成29年4月~10月 ※8月を除く	毎年恒例、 4月から10月までの毎週水曜日と金曜日の昼に、 日比谷公園小音楽堂で無料のコンサート を開催します。どなたでも自由に入場でき、音楽の楽しさを味わえるコンサートです。 会場:日比谷公園 小音楽堂 吹奏楽:警視庁音楽隊 (水曜日) 東京消防庁音楽隊 (金曜日)
音楽大学オーケスト ラ·フェスティバル (仮称)	平成29年11月18日 平成29年11月19日 平成30年3月24日	首都圏9つの音楽大学とミューザ川崎シンフォニーホールと連携した共同企画です。 3月の公演は、各大学選抜メンバーによる合同オーケストラ公演で、未来に羽ばたく人材の交流や育成に寄与する機会となっています。 会場:コンサートホールほか
0才から聴こう!!/4 才から聴こう!! 春休みオーケストラ コンサート (仮称)	平成30年3月29日	読売日本交響楽団と当劇場が協力して開催しているファミリー向けのコンサートです。幅広い世代にオーケストラの上質な音に触れる機会を提供しています。家族そろって鑑賞できる低料金も魅力です。1日2回公演を予定しています。会場:コンサートホールほか
アトリウムの賑わい 創造事業 (地域連携、大道芸 等) (仮称)	通年	劇場前広場やアトリウム等のパブリック・スペースを活用して大道芸等のストリート・アート を行い、多くの方々に親しみをもっていただける劇場を目指します。また、 地元池袋エリアとの連携強化のため 、地域イベントにも積極的に関わり、支援していきます。
バックステージツ アー(仮称)	通年	普段なかなか見ることのできない劇場バックステージの見学やスタッフワークの体験を通し、舞台芸術の新たな楽しみ方や魅力発見につながる機会を提供します。一般の方々に、劇場施設の理解を促進し「より身近で親しみのある施設」となることを目的とした事業です。 会場:コンサートホールプレイハウス

※この内容は平成29年3月9日現在のものです。詳細は東京芸術劇場広報担当にお問い合わせください。

くお問い合わせ先> ──

東京芸術劇場

〒171-0021 豊島区西池袋1-8-1

電話 03-5391-2117(広報直通) FAX 03-5391-2215

http://www.geigeki.jp/

※ 開館時間:9時~22時

東京芸術劇場:教育普及・人材育成等(2)

催し名	会 期 (予定)	概 要
オルガン・ア・ラ・カル ト (ランチ、ナイト、講 座) (仮称)	通年	世界最大級で唯一の回転式パイプオルガンを持つ当劇場ならではの事業として、ランチタイム、ナイトタイムにオルガン・コンサートを廉価なチケット料金で行います。また、聴くだけではなく楽器や演奏家、楽曲などについての知識を学びたい人を対象にした講座も開講します。 会場:コンサートホール
芸劇ウインド・ オーケストラ・アカデ ミー (仮称)	通年	国内のプロフェッショナル管打楽器奏者のレベルアップに 主眼を置き、演奏技術のみならず、アウトリーチ活動等を通 して次代を牽引する多角的視野をもつ演奏家を育成するプロジェクト事業です。 会場:コンサートホール他
芸劇ジュニア・ アンサンブル・アカデ ミー (仮称)	通年	演奏経験のある小・中・高校生を対象とし、読売日本交響 楽団のメンバーが指導にあたるセミナークリニックです。 修了時には、読売日本交響楽団のメンバーと共に成果発表を します。 会場:リハーサルルーム他
レクチャー (公演関連、池袋学) (仮称)	通年	劇場主催のコンサートや演劇作品の背景的な知識を提供することで、鑑賞の質を高めるレクチャー や、地元 池袋について知見を深め、池袋の魅力を発信していくレクチャー 等、広く一般の方に興味を持ってもらい、親しんでもらう機会を提供します。 会場:シンフォニースペース他
ワークショップ (俳優向け、エデュ ケーションほか)(仮 称)	通年	海外から優れた講師を招聘し、俳優やダンサー等を対象に スキルアップを目的としたワークショップや、ファシリ テーターやエデュケーターの養成等、様々なワークショッ プや講座を展開します。 会場:シンフォニースペース、リハーサルルーム他
ストリートアーティス ト・アカデミー 【アーツカウンシル東 京事業】	成29年12月~平成	ストリートアーティストのためのワークショップ・アカデミー。既に技術を持つアーティストを対象に「どう見せるか?」「何を見せるのか?」「心に響く」「おもしろい」ということについて、ディスカッションやワークショップを通し考え、実践していきます。 会場:リハーサルルーム他

※この内容は平成29年3月9日現在のものです。詳細は東京芸術劇場広報担当にお問い合わせください。

= くお問い合わせ先 🗕

東京芸術劇場

〒171-0021 豊島区西池袋1-8-1

電話 03-5391-2117(広報直通) FAX 03-5391-2215

http://www.geigeki.jp/

※ 開館時間:9時~22時